

ビジネスプロデュースカ 養成ラボ2020

振り返りレポート (第2回)

ビジネスプロデュースカ養成ラボ B-LABO 第2回は、2020年9月18日に開催されました。

◎ゼミナール編 第2回

日時：2020年9月18日(金) 10:00~15:30

会場：オンライン(Microsoft Teams)

内容：「理想追求型QCストーリー」、新しい価値次元の創造について

参加者：10名

10時よりゼミナール編を開講しました。開講前に、Microsoft Whiteboard への接続テストを行いました。参加者それぞれ、インターネット経由にて表示されるホワイトボードへの書き込み、付箋貼り付けができることを確認しました。

(1) 江田講師から、まず資料提出にあたってのお願いがありました。キーワードチェックシートと振り返りレポートの2つをメール添付にて提出いただく点と、ゼミナール編の終了時、その日のうちに、送信いただく点の2点でした。

(2) 第1回のコモディティ化議論への振り返りレポート記述に対してコメントがありました。また、これに関連して、気づきを主とした「OODA」の考え方が紹介されました。

- 新しい単語に出会ったら、まずはそのまま受け入れ、時間をかけて自分の言葉で説明できるようにする。
- ビジネスを作るなど新しいコトを産み出すのは参加者自身であることを自覚する。本や論文には、たった一つの答えが書かれているわけではない。
- 自分で新しいことを産み出していくために自らの気づきが大事である。
- 事実と判断を区別する。



(3) B-LABO2020 のカリキュラムの大テーマと進行予定が改めて示されました。

なお、12月11日は、成果発表会の開催を予定しております。

(4) テキストの第1章から、第5章の概要までが、レジュメを活用しながら説明されました。

(5) 昼食前に、個人ワーク課題が示されました。課題は2つ。「アイデア出し」は基本的に数で勝負となることが指摘されました。

- 身のまわりで新しい価値次元を創造した例を5つ以上考えること。
- 身のまわりの新しい価値次元の創造に関する残念な例を5つ以上考えること。



受講の様子

(6) 11:30 から 13:00 まで、昼食の時間、プラス、個人ワーク課題の検討時間としました。


(7) 13:00 から午後の部が開催されました。

第1回と同じメンバーで2つのグループに分かれて議論しました。

グループワークでは最初に、発表者(前回と重ならないように)と書記を決めることが指示されました。

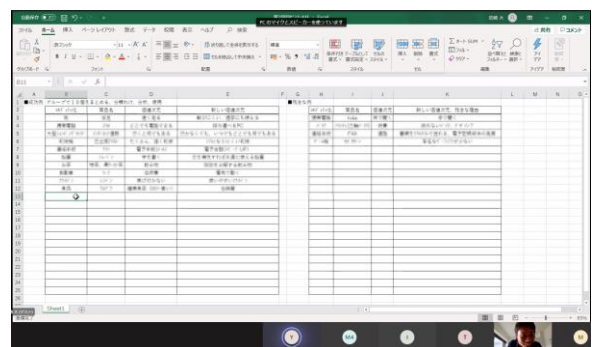
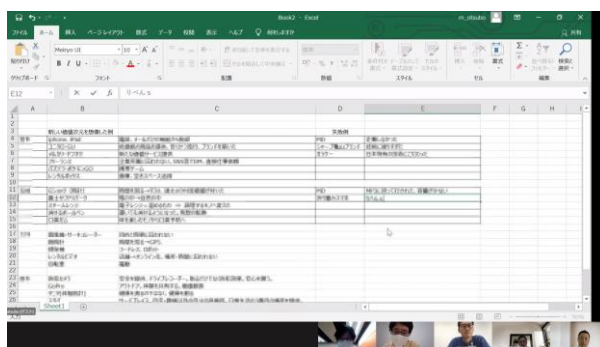
議論の内容は、「個人ワークの結果を持ち寄って、グループで新しい価値次元創造例と残念な例を、それぞれ10以上提示すること」でした。

グループワーク 1



- 1) 身のまわりで、新しい価値次元を創造した例を考えよう。10以上
商品でもサービスでも仕組みでも、
現価値次元、新価値次元、それを支える技術、を考えよう。
- 2) 残念な例、とその理由を考えよう。10以上
理由とは「技術に懲りすぎた」など

27/44



各グループによるグループワーク討議の様子

(8) 14:00 から、グループごとに検討内容を発表しました。自らのワーク結果、グループでのワーク結果、他のグループのワーク結果という3つの結果から、何を自分で気付くか意識することが、繰り返し、示唆されました。

(9) 「理想追求型QCストーリー」のワークシートを見て、グループ内で感想を言う時間をとり、ゼミナール編を終了しました。



講師による講評

(10) 第2回の終了にあたり、今回の内容についての振り返りレポートの記述と、キーワードチェック表の記載を行い、事務局までメール送信いただくよう案内がありました。

《振り返りレポートに記載する内容》

- 1) 今回の気づきの確認。
特に、受講前の自分の意見と、受講後の意見の違いについての気づき。
- 2) 内容でわかりにくかった点。
- 3) 運営上、改善を希望する点。
- 4) その他、感想やコメントなど。

◎早わかり講座編 第2回

日 時：2020年9月18日(金) 16:00~17:00

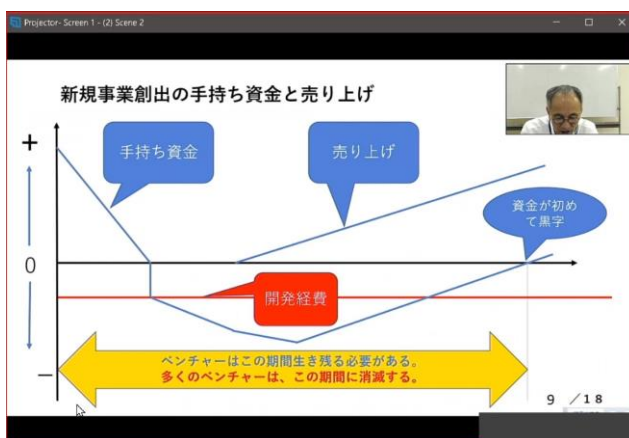
会 場：オンライン(Microsoft Teams)

内 容：経済学早わかり

参加者：22名

(10) 16:00より、早わかり編が開催されました。発表画面の調整後に、岡田講師から経済学早わかりと題して講義がありました。講義資料は事前に、事務局から参加者に送信されていました。

(11) 講義後に、内容について質疑がありました。質問は Microsoft Teams を通してマイクでやりとりされました。活発な質疑が展開されました。



岡田講師による講義

(12) 終了後、今回の内容について振り返りレポートの記述と、キーワードチェック表の記載を行い、事務局までメール送信いただくよう案内がありました。

《振り返りレポートに記載する内容》

- 1) 今回の気づきの確認。
特に、受講前の自分の意見と、受講後の意見の違いについての気づき。
- 2) 内容でわかりにくかった点。
- 3) 運営上、改善を希望する点。
- 4) その他、感想やコメントなど。

以上で、B-LABO 第2回を終了しました。

ビジネスプロデュースカ養成ラボ2020 (B-labo)

第2回 実績

2020/ 9/18 (金)

Web(Microsoft Teams)

ゼミナール編	新製品・サービス開発2
9:30 ~ 10:00	接続確認
10:00 ~	前回振り返りと, 今回内容 Microsoft Whiteboard動作確認
~ 10:50	講義: 新規事業の作り方 「理想追求型QCストーリー」に学ぶ
10:50 ~ 11:35	個人ワーク: 新しい価値次元を創造した例を5つ考える. また新しい価値次元創造にあたって残念な例を5つ考える
11:30 ~ 13:00	昼休み (課題遂行)
13:00 ~ 14:00	グループワーク: 新しい価値次元を創造した例を10以上取り上げる 残念な例を10以上取り上げる. その理由も.
14:00 ~ 14:40	発表: 他グループの発表を聞いて議論, コメント
14:40 ~ 14:50	休憩
14:50 ~ 15:20	グループワーク: 理想追求型QCストーリーのワークシートを検討する 第6章のBtoC事例を, ワークシートに落とし込む
15:20 ~ 15:35	振返りレポート用紙, キーワードチェック用紙, 記入送信
15:35 ~ 16:00	休憩
早わかり講座編	経済学早わかり (価値とは何か)
16:00 ~	前回のふりがえり口
~ 16:50	講義, ディスカッション
16:50 ~ 17:00	振返りレポート用紙, キーワードチェック用紙, 記入送信